



## HIDブラケット

(防雨型・壁付け専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

- お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。  
一般の方の工事は法律で禁じられています。
- 工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

## 仕様

| 品番      | 適合ランプ                                       |
|---------|---|
| AH-2146 | RX7s HQI-TS/CDM-TD150W × 1 灯<br>(ランプ・安定器別売) |

## この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

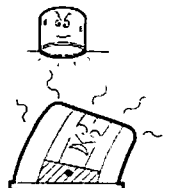
## ⚠ 警告

- ❌ 防雨型照明器具です。サウナや浴室など湿気の多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。
- ❌ 次のような場所には取り付けないでください。  
○壁面以外の場所  
○補強材の無い場所への取り付け  
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け  
○凸凹のある面には取り付けないでください。  
★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
- ❌ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって正しい方向に取り付けてください。  
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- ❌ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。
- ❌ ドライバーなど異物を差し込まないでください。  
★感電事故の原因となります。
- ❌ 器具を布などで覆わないでください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。



## ⚠ 注意

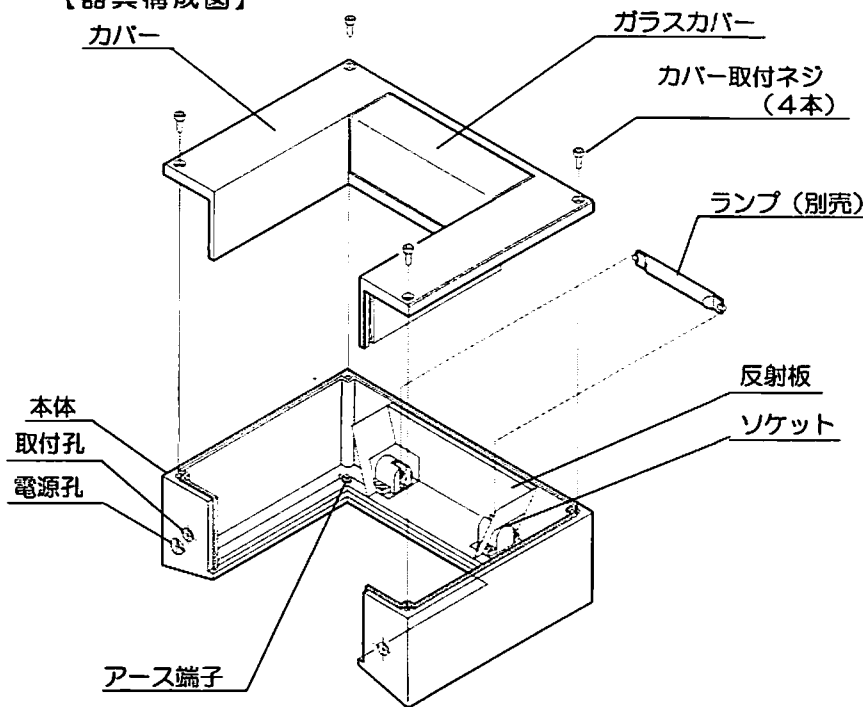
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。  
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❌ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。
- ❌ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。  
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- ❌ ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。  
★カバーの破損、落下の原因となります。
- ❌ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。



# 各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)  
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

## 【器具構成図】



## 【付属品】



取扱説明書 (本書) . . . 1 枚



六角レンチ . . . . . 1 本

適合ランプ (ランプ・安定器別売)

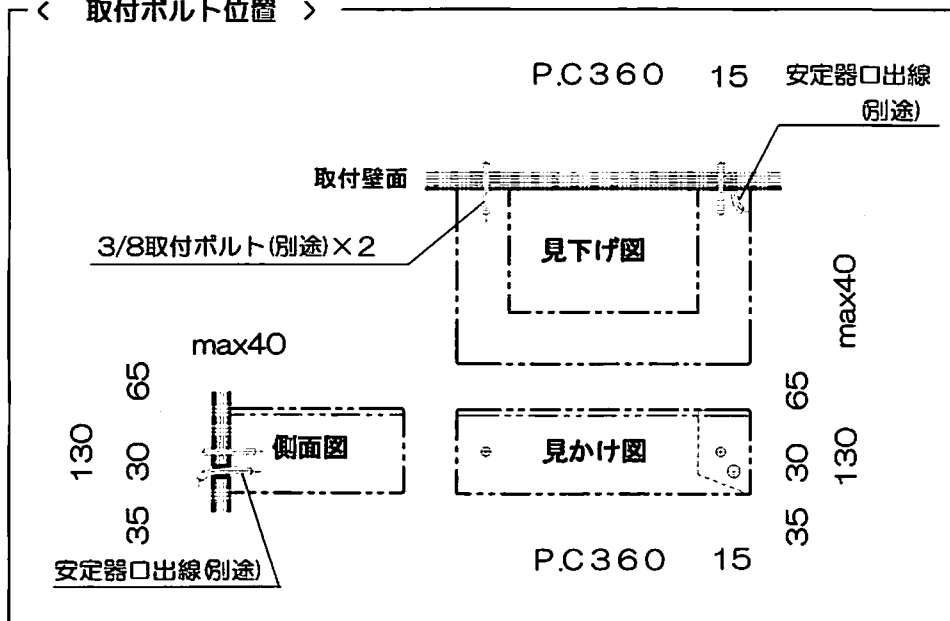
RX7s CDM-TD または HQI-TS150W × 1 個

# 取り付け場所の確認

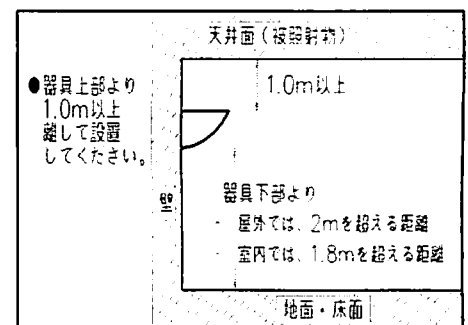
## ⚠ 警告 ⚠

- 器具の取り付けは、器具の重量に耐える所に説明書にしたがい確実に行ってください。
- ★取り付けに不備があると、器具が落下しケガや火災、感電事故の原因となります。
- 器具の取付高さは器具下部よりは屋外1.8m、屋内2.0m以上となる位置に取りつけてください。
- ★容易に触れられる取付位置の場合、過熱によるケガの原因となります。
- 器具上面から被照射面までの距離が1m以上となる位置に取りつけてください。
- ★被照射面までの距離1m以下の場所に設置すると、過熱による火災の原因となります。

### ＜ 取付ボルト位置 ＞



### ＜ 器具取付高さ ＞



# 取り付け方

⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

## ⚠ 警告 ⚠

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実にこなしてください。
- ★取り付けに不備があると、器具の落下による「ケガ」や火災、感電事故の原因となることがあります。

### ● 器具を取り付ける前に

あらかじめカバー取付ネジ(4本)を緩めて、本体とカバーを取りはずしておきます。

## 1. 本体を取り付けます。

安定器口出線を電源孔より器具内に引き込みます。  
本体の取付孔に取付ボルト(別途施工)をあわせて、ワッシャ・ナット(別途)で確実に締め込みます。

**⚠警告!** 器具の取り付けは、器具の重量に耐える所に説明書にしたがって確実に行ってください。  
★取り付けに不備があると、器具が落下しケガや火災、感電事故の原因となります。

## 2. 電源線を接続します。

ソケット口出し線と安定器口出線を結線します。  
自己融着テープ巻きつけたうえ、絶縁テープを巻いてください。

**⚠注意!** ★不完全な場合、感電・漏電事故の原因となる場合があります。

## 3. アース線を接続します。

**⚠注意!** ★D種接地工事は電気設備の技術基準に従って、確実に行ってください。

## 4. ランプをセットします。

ランプは直接素手で扱わず、きれいな手袋などを使用して取付けてください。  
ランプをソケットのバネを利用して片側ずつ押し込みます。

**⚠注意!** ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ガラスの劣化による破損や、短寿命の原因になることがあります。  
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

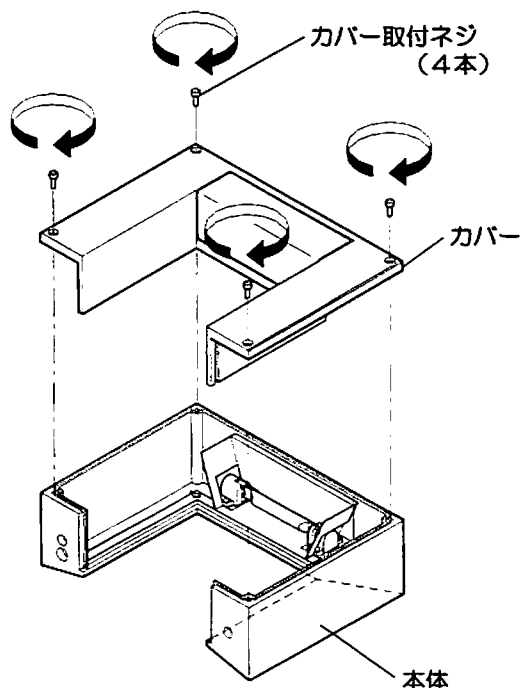
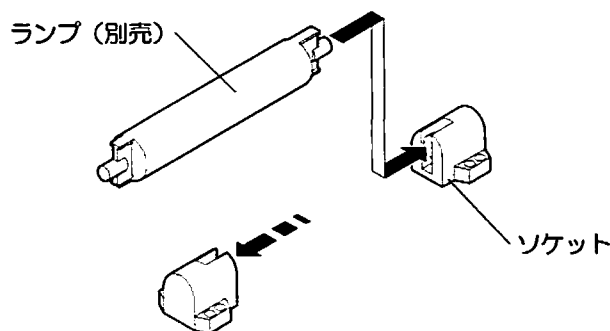
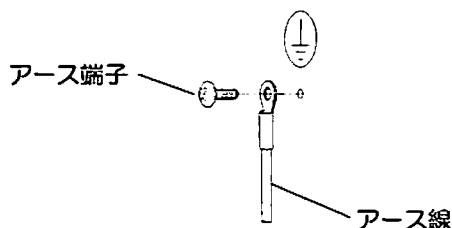
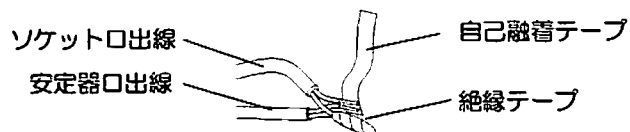
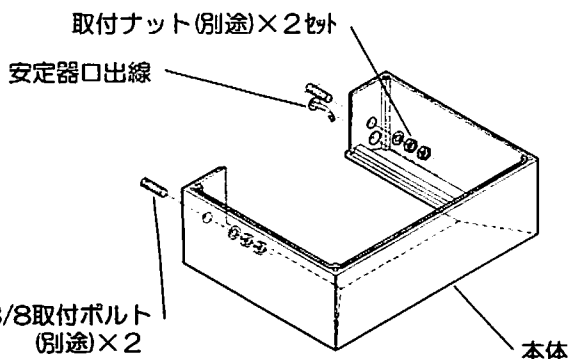
**適合ランプ** (ランプ・安定器別売)

RX7s CDM-TD または HQI-TS150W ×1 個

## 5. カバーを取り付けます。

カバーを本体に合わせ、カバー取付ネジ(4本)で確実に固定します。

**⚠注意!** カバーは乱暴に扱わないでください。  
★ガラスカバーが割れてケガをする恐れがあります。  
★カバーが取付不備の場合、器具内に雨水が浸入し、絶縁不良をおこす恐れがあります。



## スイッチ操作

スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

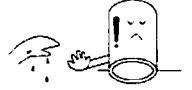
# お手入れについて **△注意** **❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。**

- こまめに清掃を : 照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。
- ランプ交換について : ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具にあったワット数のランプをお求めください。

## △注意

- ❗ ●ランプの交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。  
★感電事故の原因となります。

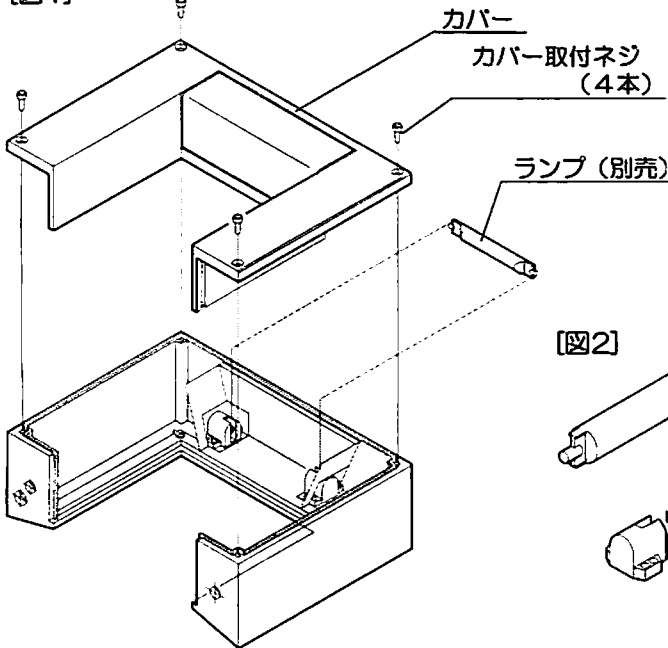
- ❗ ●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。  
★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。



- ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてけがををする恐れがあります。
- 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。  
★不適合なランプを使用すると不点灯や点灯不良（チラつきや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常加熱などによる火災の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

## ◆ランプの交換

【図1】



1. 電源を切ります。

2. カバーをはずします。【図1】

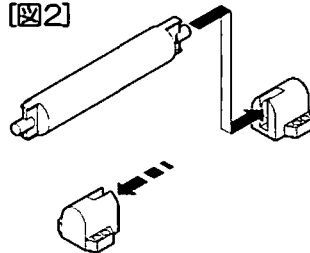
カバーを固定している取付ネジ4本を緩めカバーを外します。

3. ランプをはずします。【図2】

ランプをソケットのバネを利用して片側ずつはずします。

**△注意** ●ランプは直接素手で扱わずきれいな手袋などを使用してください。  
★汚れたまま点灯すると、ランプが割れてけがををする恐れがあります。

【図2】



ランプをソケットに挿入する場合、ランプを水平に近い方向から強く押し込んで下さい。ランプは乱暴に扱わないでください。  
★ランプが割れてけがををする恐れがあります。

4. 新しいランプをセットします。【図2】

5. カバーを取り付けます。【図1】

## ◆保守・点検のために

【施工記録】 ランプ交換など保守のため、下記項目をご記入・ご確認の上、適切な保守用品をお求めください。

| 器具型番    |  | 注記 |
|---------|--|----|
| 取付年月日   |  |    |
| 仕様ランプ型番 |  |    |
| 使用安定器型番 |  |    |

## ◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。